

# 下北地域保健医療圏

## 1. 圏域の現状

### 下北地域保健医療圏の位置



### 【地勢等】

当地域は、下北半島の頸部を除いてほぼ四面を海に囲まれ、内陸は山間部が多くを占める地形となっており、恐山、薬研、仏ヶ浦等の優れた景勝地のほか、広い海域や山岳等変化に富む自然に恵まれています。

気象は、夏季が短くて冬季が長く、春の終わりから夏にかけて偏東風（ヤマセ）の吹く時期には湿潤、低温の日が続き、概して冷涼型です。

構成市町村	むつ市 大間町 東通村 風間浦村 佐井村			
人口	74,115人	面積	1,416.08km <sup>2</sup>	
年齢3区分別人口	0-14歳 8,752人 (11.8%)	医療提供施設 (人口10万対)	施設数	病院 4 (5.4)
	15-64歳 42,810人 (57.8%)			診療所 41 (55.3)
65歳- 22,553人 (30.4%)	病床数		一般病床 567床 (765.0床)	
人口密度 52.3人/km <sup>2</sup>			療養病床 120床 (161.9床)	
世帯数 30,835世帯			精神病床 54床 (72.9床)	
1世帯当たり人口 2.4人	医療従事者 (人口10万対)	感染症病床 4床 (5.4床)		
人口動態		出生率 (人口千対) 6.3	結核病床 0床 (0床)	
		死亡率 (人口千対) 14.2	医師 105人 (143.2)	
	乳児死亡率 (出生千対) —	歯科医師 31人 (42.3)		
医療完結率	死産率 (出産千対) —	薬剤師 75人 (102.3)		
	入院：83.58%	看護師 552人 (719.3)		
病床利用率	外来：94.70%	准看護師 236人 (307.5)		
	一般病床：76.9%	平均在院日数	一般病床：17.3日	
	療養病床：93.5%		療養病床：196.0日	

## 2. 圏域において重点的に取り組む事項

### (1) 受動喫煙対策の推進

飲食店、一般事業所での受動喫煙のない環境を目指します。

#### 【背景】

妊婦の喫煙率は、圏域別でワースト1位となっています。また、妊婦の同居者の喫煙率が45.2%、妊婦の職場での受動喫煙が25.4%と受動喫煙の割合が高くなっています。

「空気クリーン施設」認証数は、飲食店8件(平成27年度末)と伸び悩みが見られます。

気管、気管支及び肺の悪性新生物の死亡率が、県を上回っている当地域において、受動喫煙対策は重要です。

年度別妊婦の喫煙率（平成 22 年度～27 年度）

（単位：％）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
下北圏域	9.9	8.4	8.2	8.2	6.4	4.4
青森県	6.5	5.6	5.2	4.6	4.3	3.5

（青森県妊産婦情報共有システム）

## 【これまでの成果】

妊婦の喫煙率は依然として県を上回っていますが、年々減少し「I LOVE 下北 21(第 2 次)」の目標値 5.0%以下（平成 34 年度）を達成しています。また、平成 28 年度から「めざせ！下北MUE N（無煙）タウン事業」として、飲食店の受動喫煙対策に集中的に取り組み、下北地域県民局独自に「空気も食事もヘルシーなお店」（空気クリーン施設と青森のおいしい健康応援店のダブル認証）の特別認証制度を創設し、27 件認証（平成 30 年 1 月末現在）する等受動喫煙のない環境づくりを推進しました。

## 【目標】

特別認証「空気も食事もヘルシーなお店」認証数 48 件、事業所における受動喫煙対策実施施設の割合 85.0%（平成 27 年度 45.5%）

## （2）肥満対策の推進

関係機関と連携し、小児期からの効果的な食習慣、運動習慣及び生活習慣（体重を測る等）の定着に取り組みます。

## 【背景】

当圏域の肥満傾向児の出現率は、他圏域に比べて各年代で一番高い水準で推移しています。小児期からの肥満対策は、成人の肥満対策につながり、糖尿病等の生活習慣病予防に有効です。

地域別肥満傾向児の出現率（男女計）

（単位：％）

	平成 22 年度			平成 28 年度		
	小学 1 年	中学 1 年	高校 1 年	小学 1 年	中学 1 年	高校 1 年
下北圏域	13.9	21.0	17.5	9.2	20.7	16.8
青森県	8.0	13.6	14.8	7.7	12.8	13.8

（青森県教育庁スポーツ健康課 児童生徒の健康・体力）

## 【これまでの成果】

平成 26 年度から、重点的に保育所等関係機関との連携による小児肥満対策に取り組んでいます。

平成 28 年度は、変わらず他圏域に比べて各年代で（高校 3 年を除く）一番高い水準で推移していますが、平成 22 年度に比べて県平均との格差が縮小し、小学 1 年で「I LOVE 下北 21(第 2 次)」の目標値 11%を達成しています。

## 【目標】

児童生徒の肥満者の割合の減少 小学 1 年 7.7%、中学 1 年 18%、高校 1 年 11%